



## Rotary



東京八王子西  
ロータリークラブ

# Report

2021-22 No.12 令和4年4月22日

●会長標語

会長 金子 裕二

みんなでロータリー

### 今週のプログラム

- 第2681回 (4/22)
- 会場 京王プラザホテル八王子

\*卓話：八王子商工会議所会頭 櫻崎 博氏  
テーマ「コロナ禍における地域社会と  
八王子商工会議所について」

### 次回のプログラム

- 第2682回 (5/12~13)
- 会場 グランドプリンスホテル新高輪

### \*地区大会

東京八王子西ロータリークラブの皆さんこんにちは。私、昨晚、このホテルに泊まっていたんです。夕方の6時位にチェックインをして部屋に入って、残ってるデスクワークを片付けちゃおうと思いついて、パソコンをカバンから取り出して、テーブルに置こうとしたところ、小さなメッセージカードと小さなスイーツが置いてありました。何かなあと考えて中を見たら、メッセージカードには、『ようこそお越し下さいました。明日はよろしくお願います。会長金子裕二・幹事三村裕介』と書かれていました。これには驚きました。



タイ国ノンケムロータリークラブ直前会長  
RI3350地区ガバナー補佐 儀部 寿一様

## 卓話「RIの国際奉仕と水と衛生」

2022年4月8日

りがどうござります。ここで少し、自己紹介をさせていただきます。

私は3350地区ノンケムRCの直前会長で本年度アシスタントガバナーをしている儀部寿一（イソベトシカズ）です。3350地区は、タイ、ミャンマー、カンボジア、ベトナム4カ国にまたがるマルチ地区で、クラブ数は現在、119のクラブがあり公用語はタイ語と英語です。私はなぜバンコクにいるかをお話ししますと、1997年よりバンコクに

直接投資をして、最も多い時間で、会社を7つ経営してましたが、コロナの影響で、現在はバンコクにウェブデザイン会社が1つと、シンガポールに画像プラットフォームの会社を1つやっています。日本では町田市で不動産管理の仕事させていたため、うち半分以上いるので、タイのロータリークラブに所属していると言うわけです。よろしくお願ひします。

は本年度、2750地区にガバナーを輩出されていると言うことで、三浦真一ガバナーのリーダーシップの元、東京八王子西RCが一丸となり、2750地区を支え運営していることに敬意を表したいと思います。

東京八王子西RCと浄水器プロジェクトをスタートさせるきっかけになったのは、JC時代から20年来の友人の神辺さんのお陰です。私は21年前に、隣の町田JCで理事長をさせて頂きまして、その時の同期の八王子JCの理事長が加藤直也さん、時の東京ブロック会長が神辺和幸さんで、JCを卒業してからも、飲み仲間としてお付き合い頂いてると言う感じで、気がつけば皆ロータリアン。そんなある時、神辺さんにタイの子供たちが水で困っていることを話をしたところ『東京八王子西ロータリークラブで検討してみるよ』とおっしゃって頂き、2019年8月に当時の会長の石森さんとお会いし、タイの子供たちの置かれている状況や浄水器が足りていないために健康に害を及ぼす子供やその家族がいることを説明しました。石森会長は、快く浄水器の寄贈を引き受けていただき、第一回目の浄水器設置プロ

ジェクトが行われました。その年の秋に、当時まだ金子会長がエレクトロだった時に、浄水器プロジェクトを引き継いで頂き、今に至っています。本年度で3回目と言うことになりました。

この浄水器設置プロジェクトは、毎年3月が、RIの水と衛生の月間と言うことで、この水と衛生の月間に合わせて贈呈式を行っているプロジェクトです。本年度は、コロナのオミクロン株の影響でだいぶ遅れていて、年度内の6月末までにギリギリ完了するような状況で進んでいきます。東京八王子西ロータリークラブのプロジェクトについても遅れていて、日程的には、5/19にチョンブリ県の2つの学校、ワット・マイタポー・スクールとチョム・チョン・ワット・ポット・スクールにて贈呈式を行います。そして、6/1にサムットサコン県のパングピンク・スクールにて贈呈式を行います。もうすでに日本人はタイ入国は、陰性証明の提出等すること無く、通常に入国することが可能となっております。5月中は地区大会などで出席は難しいと思いますので、6/1の贈呈式に八王子西RCからも歴代の国際奉仕委員長をはじめ、何名か出席して頂けると現

地の子ども達もきつと喜びます。

ここで、本年度すでに完了しているプロジェクトがあるので、ご紹介したいと思います。2750地区の東京町田ロータリークラブから4ユニットを寄贈したプロジェクトです。これは東京町田ロータリークラブが60周年記念事業として行ったプロジェクトです。

**国際奉仕プロジェクト**

スポンサー  
3350地区ノンケムRC  
2750地区東京町田RC

次の3つのプロジェクトを1つの学校に引き渡しました。

- ①きれいな水のプロジェクト...1ユニットの浄水器↓石灰質で濁った水をきれいな水に濾過してクリーンで安全な水を子供たちやその家族、学校周辺の人々に飲んでもらい、健康な生活を送ってもらうことを目的としています。
- ②読むのが大好きプロジェクト...1セットの本と本棚↓識字率は高いのに読む本がないから、読まなくなってしまうことを改善することを目的としています。
- ③スポーツ健康のプロジェクト...1セットのスポーツ用品↓スポーツを通して健康維持してもらうためにスポーツ用品を

生徒に使ってもらい、健康づくりに役立ててもらおうことを目的としています。

※1校あたりのプロジェクト総額 47万5千円(約25万円)  
浄水器プロジェクトが12万5千円

1日に2つの県の4つの学校に浄水器の引き渡しをしました。  
●パトナムターニー県で2校

① ワットクロンプラウドム学校、124人の生徒と11人の先生がいます。

② ワットサマッキヤラム学校、207人の生徒と17人の先生がいます。



●ノンタブリー県で2校

① ワットチャン・スクール164人の生徒と16人の教師がいます  
② ワットサムロン・スクール、350人の生徒と28人の先生がいます。



——ビデオ上映——

皆さんこのビデオを見てどのように感じましたか？貧しいながらも支えあつて生きていく人々は、観光で訪れるタイランドのイメージとは違います。貧富の差が激しく、底辺で生きる人たちは大勢いて、クリーンで安全な水を飲むことができない人たちが大勢いることも事実です。このプロジェクトを続けていく意味と言うのは大きいと思います。

1962年アジアから初めてのRI会長が生まれました。彼の名前はニッテシ・ラハリ。WCS (World Community Service) 世界社会奉仕の概念を作った会長です。2011年からは International Service 国際奉仕に変わり、人道支援を指す言葉となりました。人道支援の中には、水と衛生や母子の健康なども入ります。毎年世界で水によって亡くなる人は220万人以上と言われています。八王子市民の約4倍の人々です。それは驚き以外の何物でもありません。ロータリーがこの問題に関わり、支援を行おうと思っても大きな意味があると思いません。私共の3350地区は、ミャンマー、カンボジア、ベトナムも含まれます。そこには多くの水で命を落とす人々がいます。八王子西RCがこれからも、この浄水器プロジェクトを継続して行っていたことを切に願う次第です。

ちよつと私事になりますが、実は私の家内はウクライナ人でキエフから嫁いできました。ロシアの軍事侵攻によりとても大きな被害を被っています。プチャでは、非人道的なことが行われました。東側の都市が壊滅的です。先ほど三浦ガバナーにご挨拶をさせていただいた時に、三浦ガバナーから2750地区からは約1800万円の寄付を募りました。この寄付で集めたお金を、病氣や怪我、精神的にダメージを受けている人々を助けるために地区としても全力で取り組んでいます！とお話を頂きました。本当にありがたい限りです。先の見えない戦時下ではあります。ウクライナ国民の為、子ども達の為に、これからも宜しくお願いたします。

最後になりますが、ニッテシ・ラハリ会長の言葉を紹介して私の卓話を終わりたいと思います。彼は、任期が終わる6月世界大会の最後のスピーチで全世界のロータリアンに向けて『世界中に1人でも不幸な人がいたらロータリアンは幸福になることができない』と述べられました。

本日は、ご清聴ありがとうございました。

皆さんはタイ人のイメージをどのようにお持ちでしょうか？また皆さんは大人の暮らしぶりをどのようにイメージしてますでしょうか？ちよつと一つのコマースナルを見ていただきたく思います。時間がないので一つだけみてください。タイ人は貧乏ながらも奉仕活動を行っています。ここで2つのビデオ見ていただきたいと思えます。

例会報告

第2679回・2022.4.8(金)

◇司会 加藤直也会場監督補佐



司会  
加藤直也  
会場監督補佐

◇開会点鐘 金子裕二会長

◇Rソング 我らの生業

◇お客様のご紹介  
タイ国ノンケームロータリークラブ直前会長・第3350地区ガバナー補佐磯部寿一様、米山奨学生エルコリー・ハディールサードハッサンモハンマドさん

◇食事と交歓 和食

◇出席報告 森 明 出席委員



出席報告  
森 明 出席委員

会員106名中66名出席。  
出席率67・35%。前々回3月25日の出席率出席率67・35%を85・71%に修正します。

◇ニコニコ発表

坂下幸夫 財務委員



ニコニコ発表  
坂下幸夫財務委員

◇会長挨拶 金子裕二会長



会長挨拶  
金子裕二会長

\*今朝は良いお天気で何よりです。うちの庭には鳩のつがいがありますが、カラスには襲われないうです。今日は庭でうぐいすが鳴いていて、春らしさを感じました。春といえば、雑草が伸びる季節なので、少し憂鬱でもあります。

\*上川に梅林を持っていきまして、先日ある方から「蜂蜜を取りたいので、そこに巣箱を置きたい」と言われました。蜂蜜が取れるかどうかは難しいようですが、取れたらただけそうなので楽しみです。また、その方のお嬢さんから梅の実でデザートを作りたいと言われたので、「梅の実も、秋になったら近くに実る甘い柿もどうぞ使ってください」と伝えました。

◇幹事報告 三村裕介幹事



幹事報告  
三村裕介幹事

\*インターシテイミーティングのご出欠がまだの方はご回答をお願いします。  
\*約1か月後に迫りました地区

大会ですが、いろいろなお役目がありますので、ご協力いただきたいと思います。ご返信がまだの方はお早めにご出欠のご連絡をお願いします。

\*本日はウイークリーをポストティングいたしました。

\*先週の例会でマブラーのお忘れ物がありました。お心当たりのある方はお申し出ください。

◇米山奨学生紹介と合格通知等贈呈

岡本信之カウンセラー・米山奨学生エルコリー・ハディールサードハッサンモハンマドさん



◇スピーカー紹介

平沼北斗国際奉仕委員長  
スピーカー タイ国ノンケームロータリークラブ直前会長・第3350地区ガバナー補佐磯部寿一氏

テーマ「RIの国際奉仕と水と衛生」

◇スピーカーへの謝礼贈呈

◇閉会点鐘 金子裕二会長



2022.4.8(金)

◇金子会長・磯部様の卓話楽しみにしています。エルコリー・ハディールさんようこそ日本へ、ようこそ八王子西クラブへ

◇三村幹事・磯部様、ハディール様ようこそいらっしやいました。

◇石井・カミさんの誕生日祝いは有難うございました。

◇山口・3月の誕生日祝いがとうございました。

◇神辺・タイ国、ノンケームロータリークラブ磯部直前会長の卓話を楽しみにしております。永年に渡り浄水器事業のご指導ありがとうございます。

◇神田・磯部様のお話し楽しみにしております。

◇北澤・誕生日のお祝いありがとうございました。

◇平沼・磯部様卓話を宜しくお願いたします。

奨学の卓話楽しみにしています。

◇三村幹事・宮崎ガバナーノミニーようこそいらっしやいました。

◇福山・宮崎ガバナーノミニー並びに米山委員長をお迎えして。

◇石森・地区米山記念奨学委員会宮崎委員長ようこそ八王子西クラブへお越しいただきました。

◇田村・宮崎ノミニー米山委員長本日はよろしくお願ひ申し上げます。  
(順不同 会員敬称略)

2021-22年度

ポリオ根絶チャリティー  
ゴルフコンペ入賞者

2022年4月7日(木)に、青梅ゴルフ倶楽部において134名のロータリアンによる、2年越しのポリオ根絶チャリティーゴルフコンペが開催されました。入賞者は左記のとおりです。

中・東コース 準優勝

平沼 北斗会員

中・東コース 第3位・ニアピン賞

三村 裕介会員

中・東コース 飛賞(第20位)

宮原 真吾会員

2022.4.15(金)

◇金子会長・宮崎陽市郎米山

# 卓話 「米山記念奨学事業について」

2022年4月15日

国際ロータリー第2750地区  
ガバナーノミネーター・

米山記念奨学委員会委員長

## 宮崎陽市郎氏



米山記念奨学事業は、日本のロータリーの独自の事業になります。そして全地区(34地区)が参加する合同のプロジェクトです。1952年に事業が始まって以来、日本で学ぶ外国人留学生を支援していかうといことです。日本のロータリーが、共同して運営する奨学財団でございまして、全て皆様からのご寄付で成り立っています。最大の特徴は、世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視し、例年に奨学生をお呼びして交流するこ

とを大切にしています。また、カウンセラーになると、ロータリークラブの活動に熱心になる方が多いので、入会まもない方にもカウンセラーをお願いして任せてもらいがでしょうかというご提案もしています。私もカウンセラーを経験しましたが、本当にロータリーに入会してよかったという声を、数々お聞きしています。

### 事業のはじまり

終戦翌年の1946年に米山梅吉氏が亡くなつて、その3年後の1949年に日本のロータリーが国際ロータリーへ復帰しました。米山梅吉氏の功績を永遠に偲ぶことができるような何か有益な事業が出来ないだろうかというところでこの構想が発表されました。アジアから優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないようにするために平和日本を肌で感じてもらいたいというのが、当初のものでございまして。こうして、東京ロータリーが始めたこの事業が、わずか5年で日本の全ロータリークラブの共同事業として継承され、1967年には財団法人ロータリー米

山記念奨学会が設立されました。奨学事業の価値としては、どんな奨学生を採用したかさらに意味のあることは、どんな奨学生に育てたか、育ててくれたかということが、本当に重要なことになっております。平和を実践する人を育てる事業ということが一番重要になっております。

### 米山奨学プログラム

簡単に5つのプログラムを紹介いたします。

- 学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金  
大学・大学院生の留学生を対象の代表的なプログラム。採用者の9割以上を占めます  
月額 学部課程：10万円  
修士・博士課程：14万円  
期間 課程修了までの最長2年間  
募集方法 指定校推薦制度対象者  
●指定校に在籍する正規留学生  
●採用時に各課程の最終学年、もしくはその一つ前の学年に在籍  
●45歳未満

### ●クラブ支援ロータリー米山記念奨学金

- 現役奨学生の期間延長プログラム。世話クラブが申請し、延長期間の奨学金の半額をクラブが負担します  
月額 学部課程：10万円  
修士・博士課程：14万円  
期間 6ヶ月と1年選択制  
募集方法 世話クラブ推薦制度  
対象者  
●10月採用：8/15応募締切  
4月採用：10/15応募締切  
その他

### ●地区奨励ロータリー米山記念奨学金

- 本制度による延長を受け付ける地区に限る  
●地区奨励、海外学友会推薦奨学生は対象外  
●地区奨励奨学金  
高専専攻科・専修学校高度専門士課程(A)  
短大・高専・専修学校・外国人留学生研修期間(B)  
月額 A：10万円 B：7万円  
期間 A：課程終了まで2年間 B：1年間  
募集方法 指定校推薦制度対象者 指定校に在籍する留学生(留学、難民、文化活動、研修ビザ)

### ●海外応募者対象ロータリー米山記念奨学金

- 日本での留学が決まっている外国人が、来日前に海外から個人応募ができる予約型のプログラム  
月額 学部課程：10万円  
修士・博士課程：14万円  
期間 原則2年間  
募集方法 公募制  
対象者 申請時に日本以外の国に居住し、日本の大学・大学院に学位取得を目的として入学する者  
その他  
●初年度のみ片道渡航費の実費を補助する  
●各地区1人は割当数以外で採用可

### ●海外学友会推薦ロータリー米山記念奨学金

- 海外学友会が募集・選考して日本へ送り出すプログラム  
上級研究者が対象です  
月額14万円 ※往復と公費  
●宿舍手当の補助あり  
期間 1年間  
募集方法 台湾・韓国の学友会選考委員会による募集・選考  
対象者 現在は台湾・韓国のみ実施。博士号を取得し日本留学を希望する上級研究者を対象とする  
その他 台湾から2人、韓国から1人枠

## 全国の奨学生

昨年度、全国の奨学生は910名で、累計で22267名になります。中国・韓国・台湾、最近ではベトナムが比較的多くなっています。129の国の学生に奨学金を支給しています。

選考の基準ですが、これは、全国統一の基準がございませぬ。それは、勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材で、留学の目的・将来の目標・交流への熱意・人間性・人柄・コミュニケーション能力を重視し、地区の裁量で選考をしていきます。実際にご自身の目でみていただくと、何故、優秀な人を選ぶとすると、中国・韓国・ベトナムの人が多いのかという理由がさつとわかると思います。

## 寄付の状況

約20年前に17億あった寄付が、だんだん時代と共に少なくなつて、最近では13億4千万ぐらになつていきます。寄付には、普通寄付と特別寄付と2種類あります。この事業は皆さまからの毎年の寄付で運営されてい、地区の奨学生数は寄付金の額で決まります。普通寄付は、安定財源として、各クラブが決定した金額を会員数分、毎年2回全クラブから納入いた

ています。そして特別寄付は、個人・法人・クラブからの任意の寄付でございませぬ。金額に決まりはなく、ロータリアン以外の方からお受けします。なぜ普通寄付が必要なのかと言つと、米山記念奨学事業は、毎年いただく寄付金だけで成り立っていません。特別寄付金は任意寄付なので、年間約900人へのぼる奨学金の安定財源として普通寄付が必要でせう。また、1967年に財団法人の認可を申請した際、普通寄付金による一定収入が見込めると文部省（当時）を説得し、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があるためです。ご存知の方も多しと思ひますが、米山記念奨学会への寄付は、寄付金控除の対象でせう。ロータリー米山記念奨学会は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、寄付は所得税、法人税の税制優遇が受けられませぬ。相続税も一部非課税となります。また、2012年1月以降の寄付金から、従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のいずれか有利な方式を選択していただけるようになりました。そして、2018年には「紺綬褒章」の公益財団の公益財団認定を受けました。これにより個人では500万円以上、団体

企業は1000万円以上を寄付いただき、定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章の授与申請をいたします。あらかじめ申し出をすれば、分納による寄付も可能です。

## 寄付実績

2750地区の個人の平均寄付額は、普通寄付金6013円と特別寄付12315円で、合計18328円になります。これは全国で10位になります。全国平均は、普通寄付金4865円と特別寄付10651円で15516円ですから、当地区の寄付額は全国と比べると若干いいかなあというところだと思ひます。2月の時点で、特別寄付の割合は全国平均で39・6%、当地区は37・7%でございませぬ。年度の終わりににはもう少し伸びるだらうと思ひます。一番優秀な地区は、2590地区で、75・7%でございませぬ。我々2750地区の目標を申し上げます。進捗状況としては、今年の2月末の実績で18320円で、これは、昨年平均と今の時点ではほぼ同額になつていきますので、コロナ禍ではありますが、大変ご協力をいただいております。心より感謝を申し上げます。そして、東京八王子西ロータリークラブの寄付実績は、普通寄付8000円、

特別寄付12000円で、ちょうど2万円となつています。個人のお財布の中から千円だけでも出していただけるといふのは、米山の事業を支える上でも大変重要な事だと思ひますので、今後とも是非今年度、千円でも二千円でもご協力いただければと思ひます。

## 地区表彰

地区表彰としては、寄付総額優秀賞（上位3クラブ）・一人当たり平均寄付優秀賞（上位3クラブ）・個人平均寄付額2万円達成クラブとなつております。個人平均につきましては、すでに達成されています。あとは、目指せ100%と言つたところでしょうか。

この事業で発生した管理費の支出は利子収入とほぼ同額であることから、いただいた寄付はほぼ全額を奨学金として使っていることになりました。

## 巣立った米山奨学生

学友会として、国内に33、海外に9つあります。韓国で学ぶ、日本の奨学生に米山奨学金のような制度を作つて日本人を支援をしていただいております。あまりこの事は知られていませんが、おそらくたくさんいるんだらうと思ひます。また、学友からロータリアンになつた方もたくさん

いらっしゃいます。ガバナーになつた学友も3人いらっしゃいます。また、東日本大震災や熊本地震など、災害が起きる度学友から寄付をいただいたり、毎月1万円、毎月2000円などコツコツ継続寄付する学友もいらっしゃいます。昨日ホットニュースが入りまして、中国の香港の国籍ので、世田谷クラブがお世話をした方ですが、この方が来日して50万ドル寄付をしたい。5月中旬に来たい。日本にお世話になつた御礼をしたいということでした。

最後になりますが、米山梅吉の利他の精神というのを話して終わりたいと思ひます。

生涯を通じて利他（自分のことより他人の幸福を願うこと）の精神を貫きました。

人が楽しんでるのを見ることに、一番幸せを感じていました。経営者として、事業を通じて社会のために奉仕すること、事業が社会に与える影響について、常に考えていました。

常に奉仕の気持ちを持つて周りの人に接するサーバント・リーダー（部下に指示するのではなく、部下たちを支援するリーダー）でした。「まず相手に奉仕し、その後相手を導く」このような精神を常に持つておられた方と伺つております。本日は誠にありがとうございました。

例会報告

第2680回(2022.4.15) (金)

◇司会 森崎博之(会場監督補佐)



森崎会場監督補佐  
司会

◇開会点鐘 金子裕二(会長)

◇R'ロング それでこそロータリー

◇お客様のご紹介 国際ロータリー第2750地区ガバナーノミニニ

◇米山記念奨学委員会委員長 宮崎陽市郎様

◇食事と交歓 和食



出席報告  
大田出席委員

◇出席報告 大田出席委員

◇会員106名中65名出席。出席率66・33%。前々回4月1日の出席率出席率73・47%を83・67%に修正します。

◇二二二〇発表

諸星宗幸 財務委員



二二二〇発表  
諸星財務委員

◇会長挨拶 金子裕二(会長)

\*テレビのニュースを見ますと、



会長挨拶  
金子裕二(会長)

帯状疱疹が流行しているようです。どうやら原因はストレスのようです。私の知り合いが帯状疱疹で治療を受けましたが、とても辛そうでした。痛みを抑える点滴で、徐々に薬の量を減らしていくみたいでした。お年を召してからかかると、足に影響が出たりすることもあるそうです。若干の後遺症もあると聞きました。とにかく安静にして、患部をつい冷やしたくなってしまうのですが、冷やしてはいけないとのこと。皆様是非気を付けていただきたいと思います。  
\*先日、ポリオ根絶チャリティーゴルフに、当クラブから三村幹事、宮原副幹事、平沼会員が出席しました。平沼さんが中・東コース準優勝、三村さんが中・東コース第3位とヒアピン賞、宮原さんが中・東コース飛賞でした。素晴らしい結果だと思えます。お疲れ様でした。

◇幹事報告 三村裕介(幹事)

\*本日の報告事項はございません。

◇地区大会実行委員会よりご連絡

田辺隆一郎 地区大会実行

2022年(令和4年)3月5日(土曜日)

新聞 産経

(第3種郵便物認可)

小説「姿三四郎」の舞台

「峯の薬師」トイレ改修

小説「姿三四郎」(富田常雄作)の舞台にもなった相模原市緑区三井の寺院「峯の薬師」の観光用トイレが、地元ロータリークラブのメンバーの善意で改修された。築40年ほどでボロボロだったが、水洗、洋式化し、建物も明るく、雰囲気生まれ変わった。5日から供用が始まる。(鈴木英二)

山の絶景楽しんで

寺院は津久井湖や丹沢山を展望できる山中に位置し、ハイキングコース「関東ふれあいの道」の上にある。江戸時代から高尾山麓大薬師の一つに数えられ、多くの信仰を集めた。また、津久井ロータリークラブ(現・津久井中央ロータリークラブ)のメンバーとして、寺院周辺で10年ほど植樹活動が続けていた薬師西迫洋美さん(79)(緑区原宿南)はそんな状況を憂えていた。



新しい観光用トイレの完成を喜ぶ(左から)高城さん、西迫さん、大石住職(3日、相模原市緑区の峯の薬師で)

「地元の人を使うのをためらう。これでは観光客は利用しないし、訪れなくなるとはならないか。西迫さんは、かつてのにぎわいを取り戻したいと考え、クラブ仲間の税理士高城正勝さんに依頼した。約4か月の工事を終えて完成した建物は、出入り口に新たにドアがつき、外回りと屋根は塗装され、照明もLEDになった。湧き水を水源とする貯水タンクを活用している。

3日のお披露目式に出席した2人は「これで安心して使える。たぐさんの人に桜と素晴らしい景色を楽しんでほしい」と話す。住職の大石創元さん(76)は「お二人のお陰で念願がかなった。『子供の頃、峯の薬師に上ったんだよ』と言ってくれる人が、また増えることを願っています」と感謝していた。

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町 14 番 1 号  
京王プラザホテル八王子 8F  
TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753  
https://www.hachioji-west-rc.org

会長 金子裕二 幹事 三村裕介

広報委員会 小林孝行 浅川立憲 宮澤徳光 原 巖  
平野智彦 角田昌己 末木 博

▲大石創元会員が住職を務める峯の薬師と地元ロータリークラブメンバーとの記事です。2022年3月5日読売新聞より